

履歴書

2012年 2月 20日現在



ふりがな	せきづか	みき	
氏名			
関塚 美貴			
出身地	年齢	※	
長野県信濃町	(満 24 歳)	男・ <input checked="" type="radio"/> 女	
参加した NICE ボランティア	分野		
国際ワークキャンプ	教育、文化、環境		満足度
場所 (国・市町村まで記入)	ベトナム、長野県塩尻市、タイ、フランス		80%
受け入れ団体	ベトナム SJV、日本 NICE、タイ DALAA、フランス CONC		活動のやりがい度
			80%

こんなボランティアでした
孤児院で子どもたちとの交流(ベトナム)、異文化交流の授業を小学校で外国人メンバーと！リーダーとして参加(長野塩尻)、小さな村の小学校で英語の授業を担当(タイ)、 たなばたアクションの発表と集約(フランス)

年齢	経歴
18歳	早稲田大学国際教養学部国際教養学科入学
20歳	オーストラリアクイーンズランド大学交換留学
21歳	オーストラリアからの帰国途中にベトナムのワークキャンプに参加
22歳	塩尻のワークキャンプで初リーダーを経験、タイ、フランスのワークキャンも参加
23歳	株式会社ウイガスに入社。静岡県浜松市の通信制高校のサポート校に配属。
24歳	先生として、いろいろな背景をもってきた生徒と一緒に日々奮闘中！
趣味・特技	フットサル、ギター、ディズニースタンプ(練習中)
座右の銘	Let it be, let it go, coz we will see it.
参加までの旅行経験・ボランティア経験	
大学2年、オーストラリアへ交換留学。	

記入上の注意 1：鉛筆以外の黒または青の筆記具で記入。2：数字はアラビア数字で、文字はくずさず正確に書く。

3：※印のところは、該当するものを○で囲む。

志望動機

英語を使っているいろんな国の友達になりたい。国際関係の仕事で働きたかった（途上国の教育）ので、まずは自分の足で現地へ行き、実際に何かしてみなければ、と思った。
ただの旅行ではなくて、現地の人々の生活に入っていきような旅がしたかった。

行くまでに心配だったこと（どう乗り越えたか）

集合場所まで辿り着けるかどうか。。。→行き方を事前に調べ、シュミレーションを重ねた！あとはなんとかなるさ精神で乗り切った！結果、なんとかなった♪

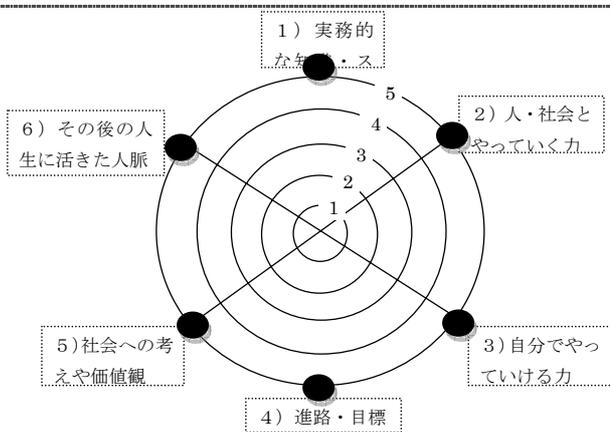
家族・友人・学校・職場の反応（私はこうやって説得した!）

留学経験があったので、親も海外へ行くことに免疫ができていた。何のためにいきたいか、その想いを伝えたら応援してくれた。

ワークキャンプとその後の人生（進路決定、参加経験が役立っていること等）

ワーキャンがなかったら今の自分はいないと思う。人と一緒に食べるご飯のおいしさを知った。いろんな国の人々の生活で自分の行き方の幅が100倍くらいになった。
そして何より、今の仕事に繋がっている。初めは途上国で“恵まれない”子どものために仕事として何かしたいと思っていた。けれどワーキャンを終え日本に戻ってきた時、日本の子どもが抱える状況を痛いほどに感じた。“豊か”なはずの日本の子どもから深刻なSOSが聞こえた。引きこもり、自殺、不登校。まずはそこに何かしたいと思った。そしてアリスールの週末ワーキャン等にも参加し、通信制高校の教師という就職先に決める。生徒に伝えたいことはいっぱいあって、生徒の抱えている問題は自分の経験と理解を超えていた。けれど幸せを感じる瞬間はみんな一緒だと思う。人と分かり合えた時。一緒に食べるあったかいごはん。認めてくれる人がいること。信じてほしい人に出会うこと。
これからまたいろんな世界を見に日本を出ようと思っています。でも今の仕事につけたことになんかの後悔もないし、出会えた人に感謝でいっぱい。そうやってこれからも一歩ずつ前へ。人との繋がりで、次々に自分の居場所は変わっていく日々。

成長ダイアグラム ※



これから参加を考えている人へ、熱いメッセージを♪

不安は絶対あります。でも行ってみたいと思ったその想い、それが全てだし、いろんな不安や失敗はなんとでもなります。やってみなきゃ始まらない！
自分も、何度も“失敗”したし後悔もした。でもその先に“幸せ”がたくさん、たくさんありました。
世界中の友達が今自分にはいて、その存在と繋がりが今の自分を支えてくれています。

※成長ダイアグラム（5＝とても得るものがあつた・良くなつた。4＝まあまあ得るものがあつた・良くなつた。3＝前と変わらなかつた。影響なし。2＝前よりもやや劣るよつた・悪くなつた。1＝前よりもずっと劣るよつた・悪くなつた。）